ms-44-45.qx 06.5.24 10:59 PM ページ 1

カンヌ映画祭 CINEMA通信

老舗高級リゾートの栄華の夢がよみがえる

文/○○○○

本部パレには世界中から記者や映画関係者がつめかける

05年「スターウォーズEP3」プレミアにカンヌ熱狂

夜は野外上映会場になるビーチも昼は水着姿で一杯

パリから1時間15分のフライトでニース空港へ。空港から車に乗って高速で20分。南フランス・コートダジュールの街、カンヌに到着する。さして大きくはないこの街が世界的に有名なのは、なんといっても毎年5月に開かれるカンヌ国際映画祭のおかげ。紺碧の海に白い大型クルーザーが浮かび、砂浜にはパレスと呼ばれている超高級ホテルのプライベートビーチが並ぶ老舗高級リゾートではあるのだけれど、今は世界から集まるセレブたちも隠れ家的なヴィラ・ホテルに泊まる時代。映画祭はカンヌが往年の輝きを取り戻す夢の一瞬なのだ。そんな映画祭が今年も開かれた。セレブだけではなく世界中の映画関係者が集まり、映画界の華やかさを擬似体験できるのがこの時期のカンヌ。そんなカンヌ映画祭のレポートをお送りしよう。

今年59回目を迎えたカンヌ映画祭。規模と権威で世界一の映画祭を自認し、ヨーロッパのスターだけでなく積極的にハリウッドスターを招くことで映画祭を盛り上げている。例えば今年のオープニングは世界的ベストセラーの映画化「ダヴィンチ・コード」ワールドプレミア。物語の発端はルーブル美術館だし、トム・ハンクスに加えフランスのスター、オドレイ・トトゥとジャン・レノも出演しているのでセレモニーが盛り上がること間違いなし！

カンヌ映画祭はメインのコンペティション以外に「ある視点部門」「特別招待作品」「短編部門」「学生映画部門」という正式上映がある。コンペ参加作品と招待作品はメイン上映会場リュミエール劇場で上映される。憧れのレッドカーペットの大階段があるのはこの劇場。上映前にはリムジンから降り立つセレブが大きなモニターに映し出され、人々の目を楽しませる。ソワレはすべての入場者が正装というルールがあり、見ているだけでも華やかで楽しい。

リュミエール劇場の隣は映画祭の本部パレ。その隣がブルーカーペットの大階段があるドビュッシー劇場で、こちらでは「ある視点部門」の上映が行われる。キアヌ・リーブス主演の実験作「A Scanner Darkly」など、ユニークな視点の作品が上映される部門だ。

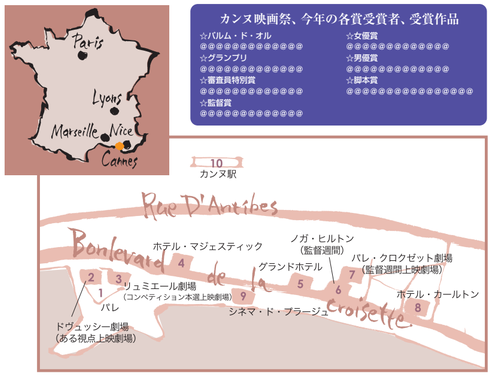
正式上映以外にも並行週間と呼ばれる監督週間、批評家週間という上映もあり、監督週間はリュミエール劇場から10分ほど歩いたノガ・ヒルトンでの上映。今年はカンヌ常連日本人俳優の浅野忠信主演の日本作品「ゆれる」が出品された。批評家週間はそこからさらに10分ほど先のミラマール館が会場。新進監督の作品を主に上映している。

さて。今年の正式上映作品の中ではブラッド・ピット、ケイト・ブランシェット、役所広司が出演するオムニバス「バベル」（21グラム）のイリニャトゥ監督、ソフィア・コッポラ監督新解釈のポップな「マリー・アントワネット」（アントワネット役は「スパイダーマン」のキルスティン・ダンスト）などが話題を呼んだ。ベテラン勢も健在で、ベドロ・アルモドバル、ケン・ローチ、アキ・カウリスマキの新作も並び、パルム・ド・オルを競い合った。子ども向けのアニメ上映には日本でも9月に上映が決まっている「森のリトルギャング」が。カンヌで上映された作品は日本の映画会社に買い付けられ、一年位の間に日本で上映されるがこれは早い。

映画祭の期間中、四つ星以上の高級ホテルは世界中の有力映画会社に借り上げられる。カンヌ映画祭は映画を売り買いするマーケットも併設しているのでホテルはそのビジネスの最前線。映画会社はプロモーションのためスターを連れて来て高級ホテルに泊めるので、エレベーターでスターと乗り合わせたり、レストランでスターを見かけたりするのもよくあること。彼らにとってもカンヌはご褒美みたいなものなので半分遊び気分。サインの求めにも気楽に応じてくれる。ただし、若手の人気者は海岸の老舗ホテルより山の中腹にあるヴィラ・ホテルに泊まりがちよう。毎晩どこかしらで開かれる盛大なパーティもビーチからヴィラにシフトしている気がする。これもまた時代の流れ、というもの。

とはいえ、時代が変わってもカンヌ映画祭は世界一の映画祭として存在し続ける。映画の夢、そして映画の力を信じ続けて…。

「森のリトルギャング」記念/アスミック・エース
8月5日より松竹・東急系にてロードショー
冬眠から目覚めてみたらそこは町になっていた?! 大恒天の動物たちの必死でかわいいサバイバル作戦が始まる。CGアニメーション。
©2006 DreamWorks Animation LLC and DreamWorks LLC
OVER THE HEDGE TM DreamWorks Animation LLC



カンヌ映画祭、今年の各賞受賞者、受賞作品

☆パルム・ド・オル
☆グランプリ
☆審査員特別賞
☆監督賞
☆女優賞
☆男優賞
☆脚本賞

「マリーアントワネット」記給/東北新社
2007年お正月第二弾全国ロードショー
少女のような王妃アントワネットの享楽的な宮廷生活をポップなキャストで描く"フランス18世紀宮廷版青春映画"。

「バベル(原題)」記給/ギャガ・コミュニケーションズ
2007年全国東宝洋画系ロードショー
聖書にあるバベルの塔。傲慢な人間たちは今またバベルの塔を作り上げているのか?! 四つの都市を巡る豪華キャストのオムニバス。

「ダヴィンチ・コード」記給/ソニー・ピクチャーズ
公開中
ルーブル美術館で殺された男が残した謎のメッセージを追う学者。ダヴィンチはモナリザの微笑みに何を隠したのか?!

■まつかわゆま／（シネマアナリスト）映画から時代を読む をモットーに、見て書いてしゃべって教える映画ライター。映画ライターは20年、カンヌ映画祭には6年前から通っている。

05年カンヌ作品、まもなく日本公開

Camming Soon From Cannes 2005

「13歳の夏に僕は生まれた」記給/東北新社
6月公開
裕福なイタリア人少年が父とギリシアでセイリング中海に転落、難民船に助けられ、ルーマニア人兄妹と知り合い難民の世界を知る。

「マッチポイント」記給/アスミック・エース
夏、恵比寿ガーデンシネマ、シネスイッチ銀座ほか全国ロードショー
ウディ・アレン監督のロンドン移住第一作。イギリス上流階級にもぐりこもうとするアメリカ人男女。欲望と野望のかけ引きが悲劇を?! ©JADA PRODUCTIONS 2005

「弓」記給/ハピネットピクチャーズ
映夏公開
キム・キドク監督のちょっと怖い大人のお伽話。釣り船を持つ老人と彼が育てている少女。ある日釣り客の青年が彼女に恋をして…?!

この夏に聴きたいワールドミュージック Music Square

いつものJ-POPや流行の洋楽もいいけど、
部屋にいながら旅気分に浸れるワールドミュージックはいかが？
ちょっと差をつけられそうな、ツウ好みなアイテムをピックアップしてみました。

文/谷口芽萌 text by Megumi Taniguchi

今年こそ夢のヨーロッパ周遊、定番のビーチリゾートもロハスだし、格安なアジアシティで優雅な休日もリッチ。でも、まずは部屋でできるバーチャルトリップはどう？今や注目の音楽の発信地はアメリカやイギリスに限らず、世界中のあちこちで聴き逃せないムーブメントが多発。そこで今回はおススメのワールドミュージックをご紹介。

まずはお隣り中国から、華流音楽ブームの先駆者ウー・ファン。美しいチャイニーズ・ハープの音色はヒーリング効果も高そう。リピーター率の高いタイからは、元オリーブ少女には懐かしい〝渋谷系〟のコンピレーション。最近日本でも〝ネオ渋谷系〟と呼ばれ再燃しつつあるが、実はこっちの方がアツいかも？ヨーロッパからはやっぱり外せないフランス。「アメリ」で一躍有名になったヤン・ティルセンの音楽は、いつでも聴くだけでプチ・パリ気分。さらに最近注目の北欧フィンランドからは、おしゃれジャズの騎手F.C.Q。氷に閉ざされる冬に対し夏は日夜が続く神秘の国の音楽は、とてんクール。そしてくるっと日本の裏を通って南下、カリブ海からはダンスホール界のシャラポワと称される美女トリニティ。灼熱のビーチをイメージすれば、身も心もアツくなりそう。

最後にわれらが日本からは、世界を舞台に活躍するヒッキーを。今や日本もワールドミュージックの発信地の一つであり、ワールドワイドに才能を伸ばしてゆく彼女は、その日本を代表できるアーティストだと言っていい。

残念ながらこの夏に休みをとれない方も、音楽で世界一周気分を味わって次のチャンスに備えよう。

Yann Tiersen／Les Retrouvailles
東芝EMI TOCP-66429 ¥2,548

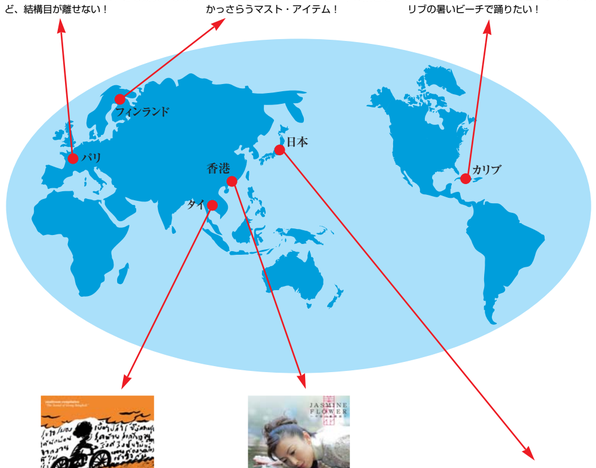
おフランスといえば最近はDaft Punkなどのハウス勢がリードしているが、その一方で古き良きフランスを体現してるのが「アメリ」のヤン・ティルセン。手作り感のある音はやっぱり心地いい。と思いきや、新鋭のアーティストとも競演するなど、結構目が離せない！

Five Corners Quintet／Chasin' The Jazz Gone By
コロムビアミュージックエンタテインメント COCB-53391 ¥2,520

夏の北欧も悪くない！ 今やファッションからインテリア、音楽まで何かと注目の、北欧はヘルシンキ発信、最新型ポスト・モダン・ジャズ・グループ、F.C.Q。グラミーに6度もノミネートされたこのデビュー作は現在、業界中の話題をかっさらうマスト・アイテム！

トリニティ／Ragga Hop I - Do Or Dare
東芝EMI TOCP-66570 ¥1,980

夏はやっぱり南の国に、それなら当然レゲエでしょ！ という方。いやいや、今は断然〝ラガ・ホップ〟！ レゲエにダンスホールやヒップホップをプラス、おまけにR&BやPOPSも加えた、トリニティ独自のダンス・ミュージック。カリブの暑いビーチで踊ろう！



smallroom compilation／-The sound of young Bangkok-citys MTCD-5007 ¥2,300

旅好きに人気の高いタイ・バンコク。実は一部の音楽好きの間でも、昔から結構アツい土地。それが最近では、90年代初頭に日本のオシャレさんを圧巻した"渋谷系"がキてるというのだから驚き！ これはその代表的なレーベルのコンピ。無国籍都市バンコク、恐るべし。

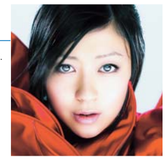
ウー・ファン／China Songs
東芝EMI TOCT-26030 6/28（水）発売 ¥3,000

今や韓流より華流！ その華流映画のテーマ曲やフェイ・ウォンらのヒット曲をカヴァーしたのが、日本での古筆の第一人者、ウー・ファンの最新作！ 今回初めて本人のVo.をフィーチャーし、アレンジとプロデュースは溝口肇、中西俊博らが担当した意欲作！

日本の誇る若きワールドワイドなアーティスト、宇多田ヒカル。前作から4年ぶりの新作は、「COLORS」「誰かの願いが叶うころ」などシングル5曲を含み、THE BACK HORNの山田将司をフィーチャーするなど、今回も聴きどころ満載！ 壮大なスケールだという7月スタートの全国ツアーも必見、その目で確かめて！

ULTRA BLUE／宇多田ヒカル
東芝EMI TOCT-26067●6/14（水）発売 ¥3,059

①This Is Love
②Keep Tryin'
③BLUE
④日曜の朝
⑤Making Love
⑥誰かの願いが叶うころ
⑦COLORS
⑧One Night Magic feat. Yamada MAsashi
⑨海路
⑩WINGS
⑪Be My Last
⑫Eclipse(Interlude)
⑬Passion



ネコのいる風景。 その1 コタキナバルのネコ

旅先でネコを見つけるコツは、市場や住宅街をネコがいそうな方へ、気の向くまま歩いていくことにある。コタキナバル（マレーシア）の繁華街の先に、木造の家が軒を連ねるエリアがある。街並みを眺めて歩いていると、ある家の庭先に座っているネコを見つけた。まだ子ネコで、葉っぱにじゃれついて遊んでいる。すかさず庭で子供と遊んでいたおばちゃんに、カメラを指差して笑顔でアピール。すると、ちょっと考えてから、おばちゃんは変な外国人を笑顔で迎えいれてくれた。

このようなネコのいる優しい風景に心が癒されるのである。

PHOTO /森永健一 http://www.geocities.jp/feel_so_high2004/
「NEKO」（ネコパブリッシング）にて「路地裏ニャン方見聞録」、「めっちゃ愉快な旅の話」（日本出版）、にて「OVER THE RAINBOW」連載中

東京女子文化史ゼミナール ちょっと懐かしいGirlsカルチャーをプレイバック

1995年 ～安室奈美恵とともに ルーズソックスが進化した時代～

■講師 有馬ゆえ■

たかが靴下、されど靴下。1995年といえば、女子はなんといってもルーズソックスで一喜一憂しておったのであります。ラルフローレンのシャツとセーター。ピーコートにバーバリーチェックのマフラー。右手にはソックタッチ（代用品としてスティックのり）を持って、足が一番細く見える位置はどこか、常に試行錯誤。とにかくルーズがはきたくて、帰りの電車の中で学校既定のソックスからはきかえてたもんです。

その足で渋谷109のソニプラに行けば30cm、50cmから100cm、200cmなんていう恐ろしい長さのものまでがのれんみたいにぶら下がっておりました。200cmルーズは結局足太く見えるという本末転倒な悲劇のルーズ。そんな中、画期的だったのはゴム抜きルーズで、ルーズなのに涼しい。コレはすごかった。

ブリクラ撮ってカラオケに行くのがお決まりだったあの頃。アムラーなんぞと呼ばれる一方で、女子たちはストニュー（雑誌「ストリートニュース」）読者モデルを目指していたのでした。

ストニューには顔写真とペル番、○○高校代表、なんて書いてあるカタログみたいページがありましたが、当時は連絡といえばポケベル、交換するのもペル番だったのです。放課後には公衆電話に、メッセージを打つための行列ができておったもんでした。ちなみにテレメこと「東京テレメッセージ」社は、1999年、90年代とともに姿を消したのでありました。合掌。76（南無）。

ルーズソックスはこの時代のひとつのアイコンだったのであります

安室奈美恵
「Body Feels EXIT」
1995年10月25日発売
¥1,020（税込）
CDシングルavex trax

☆1995年の流行りモノ＆出来事☆

【音楽】H Jungle with t「WOW WAR TONIGHT」、福山雅治「HELLO」、桑田佳祐&Mr.Children「奇跡の地球」、松本典夫「TOMORROW」、trf「CRAZY GONNA CRAZY」、安室奈美恵「Body Feels EXIT」、シャ乱Q「ズルい女」、DREAMS COME TRUE「LOVE LOVE LOVE」

【映画・テレビ】ドラマ「王様のレストラン」（フジ系）、ドラマ「星の金貨」（日テレ系）、ドラマ「愛していると言ってくれ」（TBS系）、映画「プレイブハート」、映画「フォレスト・ガンプ／一期一会」

【本】松本人志「遺書」、松本人志「松本」、ヨースタイン・ゴルデル「ソフィーの世界」

【ファッション】ビタ下、厚底ブーツ、ロングダウン、細眉、シャギー、ベージュの口紅、スヴェルト

【事件】阪神大震災、地下鉄サリン事件、オウム事件、野茂英雄、大リーグで新人王獲得

present

1 レジェンド・オブ・ゾロ コレクターズ・エディション - DVD

「マスク・オブ・ゾロ」の続編、制作総指揮スティーブン・スピルバーグ、監督マーティン・キャンベルによる話題作のDVDを抽選で3名様に。アントニオ・バンデラス、キャサリン・ゼタ=ジョーンズの豪華共演は見ごたえ抜群。世界中が息を飲んだ、手に汗握るアクション・ムービーだ。監督と撮影監督により音声解説、未公開シーン集、メイキング・ドキュメンタリーなど映像特典も盛りだくさん。

3名様

2 GINGA ヨガウエア

「健康と医療を融合したウエルネス」「快適さと安心を求めるライフスタイル」「ファッションとスポーツを結びつけるカジュアル」。現在のスポーツシーンに求められるそんな3つのニーズに応えて開発されたフィットネスウェア「GINGA」。この注目ニューブランドから、レディースヨガウエア上下セットで抽選で5名様に。カラーとサイズ展開は上がオレンジでM～L、下がブラックでM～LLだ。

5名様

【応募要項】官製はがきに、住所・氏名・電話番号・年令・職業・希望商品番号（2をご希望の場合は上下それぞれの希望サイズも）・map style を読んだ感想を明記し下記へ。締切りは2006年9月30日必着。
●宛先：〒162-0814 新宿区新小川町4-16 及川ビル4F プラポーランド社「map style 編集部プレゼント係」
※ご記入頂いた個人情報は編集部で厳重に管理し、商品の発送、及びより良い紙面作りの参考とさせて頂きます